

## 平城宮跡資料館「来年の干支は…どこにいる？」

来年の干支は「馬」。新春早々の資料館で、馬にまつわる出土品を探してみてもいかがでしょうか？馬といえば、皆さんおなじみの土馬(写真)や馬形はもちろんのこと、馬の墨画イラストや木簡などさまざま。

「馬」の文字が書かれた木簡は、木簡の研究室コーナーに3点もあります。奈良時代の人々にとって、馬が身近な存在だった証拠でしょう。

そして面白いのは、隼人の楯。先端にあけられた小さな穴は「馬の毛」をつけるためのものとされています。

(企画調整部 渡邊 淳子)

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日：月曜 ※年末・年始12/29(日)～1/3(金)は休館します

ホームページ：<http://www.nabunken.go.jp/heiho/museum>

お問合せ：☎0742-30-6753(連携推進課)



来年は年男?!

編集 「奈文研ニュース」編集委員会  
発行 奈良文化財研究所 <http://www.nabunken.go.jp/>  
Eメール [jimu@nabunken.go.jp](mailto:jimu@nabunken.go.jp)  
発行年月 2013年12月